



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。  
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合っしてほしいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。  
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。  
よろしくお願いいたします。

## ★資料名

「しょうたのてがみ」

## ★今回の道徳の授業のねらい

みんなで協力し合っって明るく楽しい学級をつくろうとする態度を育てます。

## ★お話のあらすじと内容

お父さんの仕事の都合で転校してきたしょうたは、無視や仲間外れにあい、止める人もいなかったことから学校を1週間も休んでしまいます。担任は家庭を訪ねて話を聞き、クラスみんなにあてて手紙を書いてもらいました。翌日、担任が読んだ手紙の最後には、みんなが考える「みんななかよし、楽しいクラス」ってどんなクラスなのかと問いかけがありました。みんなはうつむいたまま聞き、考えを紙に書いてから話し合い、よりよいクラスを目指していく内容です。

## ★子どもたちの授業のふりかえり

○学級目標「元気いっぱいなかよくきょうかし合う2・3年生！」に向けてあなたはどんなことができますか。

- ・1人ではできないことをみんなでやる。
- ・じゅぎょうなどで学び合う。
- ・周りの人にやさしくする。
- ・反応をし、声をかける。
- ・こまっている人がいたら意見を聞く。
- ・笑顔になることを言う。
- ・友達をたいせつにする。
- ・友達がいやなことを言われていたら、勇気をもって助ける。



## ★家庭で話し合っしてほしいこと

学校生活の中心である学級がどの子にとっても居心地のよい場であるために、お子さんと学級のことを話し合っってください。そして、さらに楽しい学級にするためにお子さんができることを一緒に考えてあげてください。併せて、気がかりなことがありましたら、いつでもご連絡をください。